



とちょう保育園便り

2018年8月号

例年になく暑い酷暑が続いています。口を開けば「暑い〜」という言葉が無意識に漏れてしまう程。7月中旬からは午前中から30度を超える日々だったので、お散歩は諦めて室内で過ごしています。玄関のたたきで水遊びをしたり、ホールで体を動かしてシャワーを浴びたり、シャワー室にもタライを持ち込んで秘密の水遊びを楽しんだり。引き続き、毎日の気温と湿度を細かくチェックして、それ程暑くない日は、公園の木陰へのお散歩にも行き、セミの大合唱を聞いたり、抜け殻を探したり、夏ならではの経験が出来たらと考えています。

とちょう保育園 澤田陽子

8月の予定	1(水)	災害時訓練	一斉メール送信	伝言ダイヤル	引き取り訓練
	21(火)	身体測定	24(金)	0歳児健診	

災害時訓練について

8月1日に災害時の訓練を行います。保育園からの一斉メールに、返信してください。伝言ダイヤルは先日お配りした「災害伝言ダイヤル1771の手順」に従って当日10時~24時の間に試してください。

引き取り訓練も行います。お迎え時間もいつも通りで大丈夫です。「〇〇の母(父)です。」と申し出てください。その時に緊急時のお迎えの可能性のある方の名前、連絡先の確認をします。

保育園では月に1回の避難訓練をしていますが、今回は保護者の方にもご協力頂き、いざに備えたいと思います。よろしくおねがいいたします。

それぞれの成長を感じるひと時

ひよこ組(0歳児)は、ホールで一緒に遊んでいると“こんなスピードでハイハイ出来るようになったんだ”“長い間しゃがんで遊べるようになったね”と嬉しい発見が一杯。「すごいでしょ」とばかりに、笑顔を見せてくれたのも束の間。担任が近づいて来ると高速で駆け寄る様に、一抹の寂しさと担任との絆を微笑ましく感じます。

りす組(1歳児)は、自分の好きな遊びを見つるのが上手。大型ブロックを2メートル程つなげて満足そうに一言「長ーい」。語彙も増えたとしみじみ思います。ホールで遊んでいて食事の準備ができたことを告げられると、片付けを始める子、すぐに手を洗いに洗面所に行く子と、先の見通しがつくなり自分で考える力も育っています。

うさぎ組(2歳児)は、友達との関係の深まりを感じます。お医者さんに扮して私のことを診察してくれる子ども達。聴診器の当て方があまりに力強く「余計、具合が悪くなったんですけど」と大勢のお医者さんに告げると、みんな顔を見合わせて大笑い。同じ事をして遊ぶのが楽しくて仕方がない様子。もう一人お医者さんになりたい子が入ると、みんな一斉に聴診器になりそうな物を探してあげたり。相手の気持ちを考えられる優しい気持ちに触れて、普段からしっかりと自分の思いを受け止めてもらっている子どもたちだと感じました。

お知らせ

相談室(授乳室)の利用希望が重なることがあります。

一緒に使用して下さるなど譲り合ってご利用頂きありがとうございます。

引き続きよろしくおねがいいたします。